

西部小通信10月フェニックス

鏡町敬老会

9月の第三月曜日は『敬老の日』今年は17日（月）でした。鏡文化センターで恒例の鏡町敬老会が開催され、本校児童の代表として



6年生の上辻凱斗（かいと）君が作文を発表しました。題は『ぼくのおじいちゃんとおばあちゃん』でした。父方、母方それぞれの祖父母にお世話になっている様子を発表してくれ、会場の共感を誘っていました。作文の最後では「大人になったら食事に連れて行きたい。」と発表しました。凱斗君に限らず、小学生のおじいちゃん、おばあちゃんは、まだ



まだ老人ではありませんが、「恩返しができるまで、元気でいてほしい。」という思いはもっているようです。お孫さんのためにも、皆様には健康でいていただきたいと思います。今年もまた鏡町敬老会の皆様に温かい気持ちを届けることができました。凱斗君ありがとう、よく頑張りました。



研究授業

同じく先月のことになりますが、9月19日（水）、東坂教諭が担任している2年生そよかせ学級の算数で行いました。2段階に



増えていく足し算を、順に足したり、まとめて足したりする計算方法に気付くという学習でした。運動会前で2・3校時が体育という時期の1校時に行



われましたが、落ち着いて学習に取り組んでくれました。二人で力を合わせて学ぶことを楽しいと思い、学んだことをそれぞれが、自分の力にできますように、家庭でもしっかり反復し、定着できるようにしてください。よろしくお願いします。



うにしてください。よろしくお願いします。

なかよし給食

9月20日（木）に実施。今回は9月生まれの人と一緒に、夏休み中の8月生まれの人にも祝うことになっていました。前に出してみると、8月生まれは何と校長の私だけでした。乾杯係はくじで教頭先生、大人が多い牛乳乾杯でした。

